

### 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1(1)	理念について毎日全職員で唱和しているが、理解し実践につなげているかどうかと言われるとまだまだ取り組みに期待したいところがある。	理念を理解しケアに活かす事ができ、利用者の安心と安全に努めることができる	認知症について理解を深めてもらう研修や介護職員としての職業倫理や接遇など研修を施設内外で参加してもらう機会をつくる。	12ヶ月
2	1(5)	身体拘束について、1名の離設者が居て内玄関の施錠をしていた。出来る限り施錠しないようにしてきたが施錠は仕方ないと言う考えもある。	身体拘束について良く理解し、なぜ身体拘束が良くないのかを実践につなげて身体拘束ゼロについて理解できる。	身体拘束や虐待についての研修会に参加を図っていく。身体拘束している利用者が居れば身体拘束しないように改善できるように定期的に検討していき身体拘束ゼロに向けたケアを実践し理解する。	12ヶ月
3	1(13)	災害対策について、火災での避難訓練はしているが災害についての訓練がなされていない。	地震や風水害等による災害訓練を実施する。	管理者会議や職員研修時に風水害時の避難訓練について検討し避難訓練を実行する。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。